

日本貿易会協賛 小中学生向けキャリア教育教材 『おしごと年鑑2022』のご紹介



日本貿易会は、グローバルな視点で活躍する人材の育成を目的として、朝日新聞社が発刊したキャリア教育教材『おしごと年鑑2022』に協賛しています。ぜひ、ご家庭や学校で、お子さまや児童のキャリア教育にご活用ください！

『おしごと年鑑2022』とは

本とウェブで提供する 授業で使えるキャリア教育教材

『おしごと年鑑2022』は、企業・団体からの協賛を得て、全小中学校と教育委員会等に寄贈されているキャリア教育の教材です。

年鑑では企業や団体のお仕事を「身近な生活につながるお仕事」「食べたり飲んだりに関わるお仕事」「社会の土台を支えるお仕事」「未来を生み出す科学技術のお仕事」「知る・学ぶ・楽しむをかなえるお仕事」などのカテゴリーに分け、仕事に関して子どもが素朴に思う質問に対して、企業の担当者が丁寧に答えるわかりやすい構成になっています。子ども向けの企業博物館やキッズサイトの紹介のほか、世界に広がる日本の発明なども掲載されています。



教師向けには、どの記事が学習指導要領のどの科目の何年生の授業に使えるのかといった情報や、授業計画を立てるときに参考となる「教師用指導案」も盛り込み、使いやすい副教材として工夫されています。

また、『おしごと年鑑』に掲載されているお仕事紹介記事を読むことができるウェブサイト「おしごととはくぶつかん」(<https://oshihaku.jp/nenkan/>)も開設されています。小学校での電子黒板やタブレットPC、家庭でのスマートフォンからでも読みやすいよう、年鑑紙面をスクロールしやすい縦型にレイアウト変更されています。サイトではさらにそれぞれの仕事に関連したクイズを5レベル、各4問用意しており、ゲーム感覚で繰り返し学べるように工夫されています。



グローバルな人材を育てるキャリア教育

日本貿易会は、グローバルな視点で活躍する人材の育成を目的として、2016年より『おしごと年鑑』に協賛しています。お子さまをはじめ、広く一般の方にも貿易や商社への興味、理解を深めていただくために、『おしごと年鑑2022』内の日本貿易会掲載ページを無償にて配布しています。

学校の教材として、また調べ学習の資料として、当会ホームページ「[JFTCきっず☆サイト](#)」と併せて、広くご活用ください。